

# 6月補正予算の主な事業

市議会6月定例会は6月1日から22日までの22日間の会期で開かれ、条例案・補正予算案などが議決されました。一般会計の補正額は33億995万円で、補正後の予算額は491億9,503万円となりました。補正予算のうち、主な事業をお知らせします。



問合せ 市庁舎本館3階 財政課 TEL0897-52-1314

都市基盤

喜多川通りから御殿前通りまでを整備

1億545万円

災害時の避難路および密集市街地の延焼遮断効果による防災機能の向上、通学路の安全確保などを目的に、本年度は、令和4年3月の全線供用開始に向けた道路擁壁・側溝・舗装工事などを行います。

事業期間

平成27年度～令和3年度



▲令和3年3月から部分供用を開始しています

都市基盤

東部公園の遊具施設などを整備

5162万円

市民の健康増進、交流や憩いの場を提供することを目的に、本年度は、令和4年3月の全面供用開始に向けた、園路広場、遊具施設、遊歩道の整備などを行います。

事業期間

平成29年度～令和3年度

安全安心

ハザードマップを対象住民へ配布

2679万円

災害リスクの把握と自主的な避難の促進を図るため、新たに「高潮ハザードマップ」を作成、県が追加指定した土砂災害警戒区域などを加えた「土砂災害ハザードマップ」は更新作成し、配布します。

教育文化

2つの小学校の校舎を改修

8億6434万円

建築から40年以上が経過し、老朽化が進んでいる校舎の長寿命化を図るための改修を行い、改修後の施設寿命を30年延ばします。

実施場所 神拝小学校北校舎

丹原小学校校舎

事業内容 建物補強、屋上防水、外壁塗装、トイレ更新（洋式化）、仮設校舎建設など



▲両小学校、令和4年度に改修完了予定

教育文化

不登校0を目指した新規事業を実施

103万円

不登校の傾向にある生徒の学級復帰に向けた支援を行うため、モデル校にサポートルームを設置し、ICTを活用したオンライン学習などを行います。

モデル校 西条南中学校

事業期間 令和3年度～令和4年度（予定）

教育文化

貸し出し用などのライフジャケット購入

88万円

平成29年度に寄贈された子ども用ライフジャケットを更新購入。「ライフジャケットレンタルステーション」などでの貸し出し、子どもたちの水難事故を防ぐ安全教育に活用します。

購入数 100着



▲貸し出しの詳細については17ページに記載

産業振興

50歳未満の新規就農者を支援

3303万円

次世代を担う農業者となることを目指す、原則50歳未満の認定新規就農者を対象に、早期の自立と経営発展を支援するため、資金を交付します。

交付期間 最長5年

年間交付額

○経営開始1～3年目 150万円  
○経営開始4～5年目 120万円

産業振興

ハザードマップで避難行動対策

9600万円

平成30年7月豪雨災害で、全国的に多くのため池が被災したことを受け、新基準により新たに選定された防災重点ため池159カ所を対象に、市民の避難行動対策としてハザードマップを作成します。

ため池数

80カ所（令和3年度）

事業期間

令和2年度～令和4年度

総事業費

約1億8000万円